



生きる力を豊かにたくましく あいほうぷだより

NO. 271 責任者 仁木 悟

第6回

待ってました!!

あおぞら市開催!



6月7日(土)にあおぞら市を開催しました。今回で第6回目の開催となります。地域の皆様との交流が行える行事の1つになっています。

当日は曇り空での開催になりましたが、多くのお客様に来店していただきました。ハーバリウムボールペン、テディベアストーン、さをり、そしてフラワーボトル等、数多くのあいほうぷ利用者手づくりの商品を販売しました。



素敵な商品ですね」と声をかけて下さり、手に取ってじっくり選ばれていた方もおられました。あいほうぷ利用者の商品だけでなく、他施設のわらび餅や炭酸せんべい、そしてパンなどの食品も販売できました。地域の方々のご協力もあり、無事に今回も楽しくあおぞら市を開催することができました。地域のお客様、そしてボランティアでお手伝いいただいた皆様ありがとうございました。



アロマ芳香剤 ハーバリウムボールペン においとるーの さをり製品

「事業報告会・班懇談会・給食試食懇談会」を開催しました

6月16日(月)～18(水)の3日間、2024年度の事業報告および2025年度の事業計画、4班ごとの懇談、給食試食懇談会を開催し、21名の参加がありました。

施設長の仁木より、生活介護事業・短期入所事業での医療・福祉・リハビリ・給食等が連携したあいほうぶ吹田の特色ある取り組みや、プール・介助浴室・ホール等の市民への一般開放やボランティアのみなさんの協力もいただいている喫茶コーナー等の自主事業についても報告しました。

参加された皆さんからは、施設や各班での取り組みに、好意的な評価の声をいただいたほか、人材確保や地域に根ざした施設のあり方等について提案も含めて、前向きなご意見をいただきました。

続いて各班ごとの懇談会を行い、写真や動画を使用して、生産活動や万博記念公園のバラ園散策の様子などを報告し、笑顔いっぱい楽しんでそうな利用者の方々の様子に参加者の表情も緩んでいました。

栄養士との給食試食懇談会では、生で食べる食材はできるだけ国産の物を選んでいることや、味が濃くて、栄養過多にならない様に調理していることなどを説明しました。今年は例年以上に、

食材の価格が高騰している事を心配して下さるご家族が多くおられました。それについては、施設で工夫していることや納入している地域の業者の方々のご協力でなんとかやりくりできていると説明させていただきました。

2001年の開所以来、たくさんの市民のみなさんに支えていただき25年目を迎える事ができました。通所していただくみなさんのみならず、ボランティアで関わって下さっている方や近隣の学校等、多くの市民のみなさんに支えて頂いています。利用者のご家族をはじめ皆さんに、あいほうぶ吹田を知っ

ていただき、活用いただくことで「交流センター」としての機能を果たしていきます。にぎわいのある施設になるよう2025年度も歩みを進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



昨年度のあいほうぶ祭りで地域の子供達に景品を渡す利用者

あいほうぶの水泳教室

当施設では、隔週土曜日に、1人30分間、マンツーマンの水泳教室を行っています。コーチはあいほうぶ吹田に勤務している理学療法士（水泳指導資格あり）です。

現在は、4歳から中学生までの子どもさんが参加されています。原則として1人につき、月に1回の利用で実施しています。前期教室（4月から9月）と後期教室（10月から3月）の2期に分けて行っています。1回のみから半年間の御利用の方までいらっしゃいます。

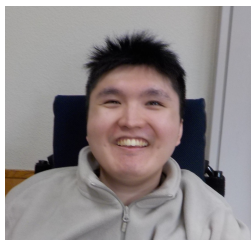
泳げなかった方が、泳げるようになり、その過程を目の当たりにする事は支援者としての喜びにもつながっています。

介助が必要な方は付き添いの方の同伴が必要です。体験利用をご希望の方はご相談ください。参加費は無料です。



一人暮らしの扉を開けて

5月号で紹介した中村さんが一人暮らしを始めて、2ヶ月が経ちました。新しい生活での体験が沢山あるようです。



実家は吹田市の南部ですが、引っ越した先はあいほうぷから比較的近い北部です。引っ越し当日は、現在利用しているもう1つのデイサービスのスタッフの方に手伝ってもらいました。その日1日はバタバタで、何をやってたかすっかり忘れるぐらい、次から次へとやる事がありました。

実を言うと、忙しかったのは引っ越しの当日だけでなく、事前準備も色々ありました。住宅説明会の後、テレビや冷蔵庫等の家電の買い出しに行きました。お店に行く道中は、ワクワクして

いましたが、いざ買い物をしてみると、必要な物が沢山あり、大変でした。特に、家電の購入時に「インターネット契約を一緒にすれば安くなる！」という謳い文句に釣られて、その様になると、手続きが複雑で少し後悔しました。というのも、手続きに時間がかかりすぎて、その日の昼ご飯は食べる事ができませんでした。

この他、電気やガスの契約などを引っ越し前に済ませる必要がありました。初めての事ばかりで、色々大変でした。ただ、今まで当たり前の様に生活できていた事のありがたさを感じる良い機会となりました。

一人暮らしは、寂しく感じる事もありますが、反面、楽しい事もあり、好きな時に買い物に行けたり、気兼ねなく友人を家に呼べたりしています。

これから一人暮らしを考えている人にできるアドバイスは「～すれば安くなる！」という謳い文句には気をつけましょうという事です。(笑)

目して下さっています。少しはにかみながら嬉しそうにされる方や全身で嬉しい～と喜ばれる方とそれぞれですが皆さん嬉しそうにされています。現在あいほうぷ吹田には19歳から80歳までと幅広い年齢の利用者さんが通所されています。「ともにおめでとう～ともにありがとう～」一緒に過ごせる時間を大切に今年も素敵な思い出が増えることを願っています。

給食 Birthday!!



カードのメッセージににっこり

お誕生日おめでとうございます！ あいほうぷ吹田の給食では毎月、月初めに給食バースデーを行っています。お誕生月の利用者さん一人ひとりのお膳にバースデーのメッセージカードを添え、ささやかですが給食時間にみんなでお祝いをしています。いつものおめでとうSON G♯が流れると「今月は誰かな～？」と皆さん注



メッセージカードとプレート

プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日はあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を一般の方に開放しています。

プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

利用できる方：吹田市内にお住まいの障がい者手帳を

お持ちの18歳以上の方とその介助者。

プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

利用時間：10時～16時

注意事項

プール利用について

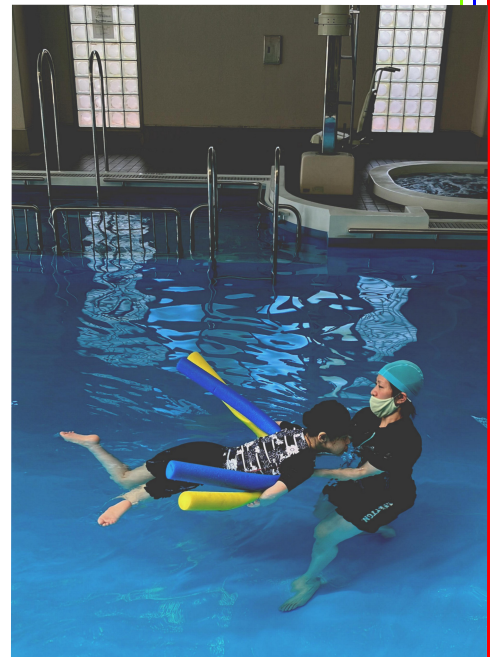
- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
- ・スイミングキャップが必要です。
- ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
- ・観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。
- ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。

介助浴室利用について

・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時までです。

・原則1時間に1組。

*ボディソープ、シャンプーはご持参ください。



多目的ホール・会議室が 利用できます

(土日9時～17時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)

先日、道の駅で家族で買い物をしていた際に大きな犬を連れて散歩している男性が向こうから歩いてきました。私は犬が苦手なのですが、家族はその大きな犬に無防備に近づこうとしており、あげくの果てには撫でようとしているのです。一人店の中で会計をしている私はそれを遠くから見、止めようと両手で×をつくって家族にアピール。私の必死な姿を見てなんとか踏み止まってくれた家族でした。私自身、反射的に怖いという感情が生まれたのですが、家族に私の感情を強要してしまつたようで、後から申し訳ない気持ちになりました。しかし、苦手なことを苦手と素直に言うことも時には大切なのではないかと思います。子供に苦手な人の気持ちも分かって欲しいなあとどこかで思っている実は小さな犬も怖い私です

A

編集後記



吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>